



広町自治会  
会長 猪俣 武雄  
802-2391

### 「今年のカレンダーも残りわずかに！」

コロナウイルスの感染者数も減少しましたが、変異株「オミクロン」の感染増加が懸念されています。変異株の特徴がまだ明確になっていないのか、医療関係者の言葉も何か歯切れが悪いようです。

令和4年は寅年、穏やかな新年を迎えましょう



### 「次期役員選考委員会」が規約に基づきスタートしました」

参考 「広町自治会規約」

第4条 本会に次の役員を置く。

1、本部役員

- 1・会長 1名
- 2・副会長 若干名
- 3・総務 若干名
- 4・会計 3名
- 5・監事 2名

第6条 2、本部役員選出のため選考委員会を置く。選考委員会は次期本部役員を推薦し、総会において承認を得る。

細則「3」

2、本部役員選出のため選考委員会を置く。選考委員会は次期本部役員を推薦し、総会において承認を求める。

選考委員は各ブロックから1名、広寿会から1名選出する

【選考委員は次の皆さんです、ご協力をお願いします。】 (敬称略)

- A・植木寛和      B・國武忠彦      C・角守 囲      D・石井益夫
- E・斎藤暁光      F・吉野公男      広寿会・平塚孝之

### 「広町公園愛護会、永年表彰を！」

横浜市長から日ごろの活動に対し、猪俣会長が団体表彰を、支田敏男さんが個人表彰を受けました。



「年末は、家庭ゴミの量が増えます。  
ゴミ出しのルールを守り、  
取り残しが起きないように注意しましょう」  
【12月31～1月3日、ゴミの回収はお休みです。】

資源循環局泉事務所では

「ゴミ出しが困難なひとり暮らしの高齢者の方などへの支援を行っています。」

全戸に配布した冊子「ごみと資源物の分け方・出し方」の15頁を参照して下さい

## 「広町ひろばの利用について」

「広町ひろば」は、広町ひろば管理委員会（代表、猪俣武雄）が横浜市から借り受け利用申請のあった団体に利用許可を出しています。広寿会（グランドゴルフ、ペタング）と、少年野球が定期的に利用しています。一般の利用についても明確にしてほしいとの声もあり、利用のルールを定めました。（原則）

- ・団体利用は、必ず管理委員会の許可を得ること
- ・祝日は、団体利用は許可しない
- ・土日利用の少年野球は、月に2～3回利用しない日を作る（半日単位）
- ・広場ひろば入り口脇のスケジュール表に、予約状況を表示します。記入のない箇所は一般開放です

## 「日本各地で地震が頻発しています」

ここ一ヶ月、地震が相次いでいます、山梨県東部、紀伊水道、鹿児島県南部のトカラ列島近海。震源はいずれも太平洋に面したエリアで、巨大地震が懸念される「南海トラフ」を思い浮かべた人は少なくないでしょう。専門家は関係ないとしています、自然は時に想定を上回るエネルギーを見せる。「学び」、「備えましょう」。

地震は主に地下の岩盤（プレート）の「ずれ」によって発生する。マグマの動きや噴火で生じる火山性地震もある。

日本気象協会によると、小さな揺れを含めればいつもどこかで地震が起きている状態です。今月1日の24時間だけでも「揺れをわずかに感じる人がいる」震度1から、「ほとんどの人が感じる」震度3まで計9回発生、地震がない日はないと、言える。3日には「大半の人が恐怖を感じる」震度5が連続した。午前7時前には山梨県富士五湖付近でマグニチュードは4・8。2時間後には約350km離れた和歌山県紀伊水道でもマグニチュード4・8だった。

南海トラフの「トラフ」は英語で「海底の谷間」を意味する。海側のプレートが陸側のプレートを引きずり込みながら地下へ沈んでいく際、引きずりに耐えられなくなった陸側が跳ね上がって地震が発生、巨大津波を引き起こす可能性が指摘されている。4日からはトカラ列島近海では地震が相次ぎ、10日には震度1以上の揺れが午後3時現在で計260回。気象台担当者も「どの程度の因果関係があるか分かっていない。未解明な部分が多い」と話す

『30年以内に震度6弱以上の確立70%と言われてからすでに数年経ちました。

最近、水戸市で81%、徳島市・高知市で75%と修正されました』

## 「防災セミナーを開催 中田中学校地域防災拠点運営委員会」

2月19日（土）中田町会館にて、詳細は回覧で